



## 新年明けまして おめでとーございませす

特定非営利活動法人  
通院介護センター「さわやか」  
理事長 山田 浩美

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。昨年の夏に猛暑に悩まされ、秋は短く紅葉の時期も遅れ、地球温暖化の危機をまさに身をもって感じた年でした。

今年は二月に北九州市長選挙や、その後統一地方選挙などが各地で行われます。私たちの暮らしに直接かかわってくることを、私たちの手で選択しなければなりません。

そのような中で、「さわやか」は今年設立十五周年の節目を迎えます。十五年間私たちは、「前進あるのみ！」という気持ちを持ち続け、やって参りました。そして十五年間事業を継続することができましたのも、「さわやか」に係わっていただいた全ての皆様に支えていただき、ご指導いただいたおかげだと、心より感謝申し上げます。

毎年事あるごとに、世の中は不景気で、福祉に対する風当たりは厳しいと訴えておりますが、厳しいからこそ、団結する心が生まれ、力が湧いてくるのではないのでしょうか。

昨今の政治的状况を見ておきますと、この福祉に対する厳しい状況がいつまで続くのか、全くわかりませんが、私たちがこれまで以上に福祉向上の為に声を上げ、訴えていかなければなりません。

今後「さわやか」も事務局一丸となって、通院送迎事業の為に、行政や関係団体の方々、そして地域の皆様と共に前進させる所存でございます。これまで以上のご指導ご鞭撻をよろしくお願いたします。



## 新年のご挨拶

常務理事

梶原 待子

新年あけましておめでとーございませす。皆様におかれましては穏やかな新春をお迎えのことと思



います。おかげさまで「さわやか」は今年、十五年目の春を迎えます。昨年はめまぐるしく変わる社会情勢の中で、置いて行かれまいと、必死について行きました。

今年の政界は新年そうそう抗争で幕が開き、不快を感じる年明けでございました。昨年からの「交通基本法」はどうなるのでしょうか。

昨今耳にした事で、ある地域では移動手段が不十分なため買物難民が増えているとの事でした。私達の身近な問題でもあります。一日でも早く「交通基本法」による移動の権利を確定させてほしいものです。

今年はずいぶん年です、私は「さわやか」の中で一番の長老ではありますが大いに飛躍するうさぎ年にしたいと頑張る所存です。今年も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

事務局長

高原 由美

昨年漢字は、『暑』でした。さて、今年の漢字は何になるのでしょうか？

今年、「福祉有償運送」の登録の更新の年となっております。ボランティアの皆様には、ご迷惑をおかけすることもあると思っております。よろしくお願いたします。

昨年より、公私共に感じたのが『和』でした。「さわやか」は、今年十五周年を迎えます。山田理事長を筆頭に一丸となって、『和』を大切に頑張っていこうと思っております。

皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いたします

事務局員

貞谷 希望

昨年は、先輩方をはじめ、ボランティアの皆様のお陰で、いろんな事を学べた一年だったと思っております。

今年も、皆様のご協力をもらい、一つ一つ学び成長できればと思っております。今年も一年、「さわやか」の一員として、また、理事長と共に、頑張っていきたいと思っております。

今年もどうぞよろしくお願致します。